



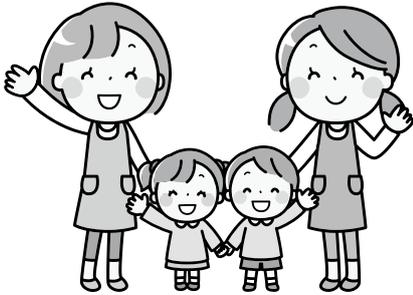
鶴見 義明 議員(日本共産党議員団)
幼児教育無償化について

Q 無償化となる子供たちについて、今回無償化の対象となる子供たちはどのような子供たちか。また、今回の無償化に関しては、佐野市が国からの交付金の窓口になるが、無償化になる対象の子供たちは何人ぐらいになるのか。

A こども福祉部長

3歳から小学校就学前までの全ての子供と住民税非課税世帯に属するゼロ歳から2歳の保育の必要性がある子供が対象となります。ただし、幼稚園籍の子供については、学校教育法の規定等に鑑み、満3歳からの無償化の対象となります。また、無償化の対象の子供は約2,700人と見込んでいます。

その他の質問
☆成年後見人について



横井 帝之 議員(新風)
※さのスポーツキャピタルについて

Q 活躍する女性が多い地域は元気である、地域を盛り上げるには女性のパワーが必要であるとの考えから、佐野市の高校に通う、もしくは佐野市在住の女子高生を対象にさのスポーツキャピタルの社長を公募した。今年2月には事業構想のプレゼンコンテストを開催し、優勝者が社長に就任し、選ばれた女子高生社長は、本人が中心となったプロジェクトも進めているが、現在の進捗状況について伺いたい。

A 観光スポーツ部長

さのスポーツキャピタルの女子高生社長として、ツイッターによる情報発信や講演会での講演を通じて自身の活動やさのスポーツキャピタルのPRを行っています。また、女子高生社長自身が提案したウォーキングとビジネスをかけた合わせたスマートフォンアプリの実現に向け、自らアプリを作成することを目指し、プログラムミングを学ぶための講習会に参加するなど積極的に活動しています。

その他の質問
☆佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画(後期計画(案)の懇談会について
☆佐野クリケットチャレンジについて

※さのスポーツキャピタル・・・
佐野市と地元企業の共同出資で設立した株式会社。



若田部治彦 議員(公明党議員会)
若者議会について

Q 若者議会は、市内在住や通勤通学する若者を対象に候補者を募集して、面接などで選考し、議会委員を設置し、市外から参加する委員や運営サポーターを加え、任期1年で情報交換を行い、まちづくりへ向けた政策を練り上げるものである。また、政策を実現するために予算が与えられ、その枠内で新しい事業を実施することができるとのこと。このような若者議会の導入に対する市の見解は。

A 総合政策部長

愛知県新城市の若者議会は、若者が活躍するまちづくりを目指し、条例に基づき市長の諮問機関として、年間1,000万円の子算の使途を議論し、政策立案をして市長に答申し、事業化を図る点で、全国的に類を見ない特徴的な取り組みです。若者の人口流出抑制を図る狙いがあると承知しています。

本市も、人口減少社会を迎え、特に若者世代の転出超過傾向が強く、これらを抑制するために若者世代にとって魅力ある施策を講じる必要があると認識しています。

その他の質問
☆学校プールの状況について

☆学校プールの状況
がある認識していません。